

新語録

## 2017年中国の新語・流行語

趙蔚青

ここ数年、毎年暮れに近づくにつれ、「今年の流行語」をタイトルに掲げ、各種メディアによって新語・流行語のランキングが次々に発表されてきた。

世の中の変化が最も敏感に反映されている流行語について、若者を主とするネット住民だけでなく、新聞を代表とする主流メディアや、政府の声を伝える中央テレビ局や地方の衛星テレビ局なども高い関心を持ち、新語・流行語の発表が行われている。

そこでまず、2017年の流行語ランキングをいくつか集め、それら全体の様子を見てみよう。中でも新語流行語の発表が最も早く、しかも長年言葉の変化を鋭く見守ってきた雑誌《咬文嚼字》は流行語トップテン及びノミネートされたものを20語発表した<sup>1)</sup>。

また、中国の“国家语言资源监测与研究中心”(国家言語資源モニター研究センター)も12月8日に主要メディア15紙の言語データに基づいた「中国マスメディア流行語トップテン」を<sup>2)</sup>、12月18日にネット流行語トップテ

1) 2017年12月12日付の澎湃新闻 [http://www.thepaper.cn/newsDetail\\_forward\\_1902311](http://www.thepaper.cn/newsDetail_forward_1902311) による。

2) 中国语言文字网 [http://www.china-language.gov.cn/yw/gjywx/201712/t20171214\\_29645.html](http://www.china-language.gov.cn/yw/gjywx/201712/t20171214_29645.html) による。なお、主要メディアとして選ばれた15紙は北京日報、北京晩報、法制日報、光明日報、華西都市報、今晚報、南方都市報、齊魯晩報、錢江晩報、人民日報、深圳特區報、新京報、新民晩報、羊城晩報、中國青年報といった、中央政府の機関紙や、大都市や地方主要都市の発行部数の多い代表的な日紙や夕刊紙である。こういった15紙の2017年1月1日から2017年11月までの合計5億字にのぼるすべてのテキストをデー

ンを<sup>3)</sup>、それぞれ発表した。

そして、流行語の移り変わりに注目して久しい“新浪微博”(新浪ミニブログ)、ビッグデータの利用で大きな成績を上げた中国一の検索エンジン、ポータルサイト“百度”<sup>4)</sup>、最も早くからネットユーザーの検索クリック数を基に流行語ランキングを作ってきた“互动百科”<sup>5)</sup>、パソコンやケータイの文字入力法としてもっともよく利用されている“搜狐输入法・字媒体”<sup>6)</sup>も、各自のデータに基づき、流行語ランキングを披露した。

以上のランキングをまとめてみると、ランキングに上る上位語は表1のようになる。

利用者が異なったり、メディアが異なったりするさまざまな流行語ランキングではあるが、重なる部分も少なくはない。表1からは、2017年の新語・流行語について次のことが言えるのではないかと思われる。

- a. 各分野の相互影響が窺える。
- b. ネット流行語と主流メディアの上位語とはかなり差がある。
- c. サブカルチャーから主流社会への影響がだんだん強くなっている。

また、多くのランキングの作り方から見れば、ビッグデータ、テキストマイニングなど、IT 技術を活用した計量的手法やその応用がますます重要な役割を果たしているのではないかと思われる。ビッグデータを利用し、言葉の変化をモニターすることは、言語の研究にも深い影響を与えていくであろう。

---

タ解析し分析された結果としてのこのランキングは、主要メディアの言語特徴を反映するものと言える。

- 3) 同じく [http://www.china-language.gov.cn/yw/gjywxx/201712/t20171224\\_29685.html](http://www.china-language.gov.cn/yw/gjywxx/201712/t20171224_29685.html) による。ネット上のホットワードのランキングは、BBS 掲示板、ブログ、ミニブログ、ネットニュースなど60億字ものデータを基に専門家によるわずかな調整によって作られたものであり、中国のインターネット世界の言語特徴を反映している。
- 4) 百度 百家号 <http://baijiahao.baidu.com/s?id=1587208941509466020&wfr=spider&for=pc> による。
- 5) 互动百科 <http://www.baik.com/z/c/2017reci/index.html> による。
- 6) 搜狐输入法・字媒体 <http://pinyin.sogou.com/zimeiti/article/4919?rf=index> による。

2017年中国の新語・流行語

表1 2017年中国語の流行語ランキング

発表媒体		流行語
1	《咬文嚼字》 杂志	<p>トップテン ①不忘初心 ②砥砺前行 ③共享 ④有温度 ⑤流量 ⑥可能……假…… ⑦油腻 ⑧尬 ⑨怼 ⑩打 call</p> <p>候補 ①撸起袖子加油干 ②鄙视链 ③……限制了我的想象力 ④扎心了，老铁 ⑤对标 ⑥操作 ⑦你的良心不会痛吗？ ⑧小姐姐／小哥哥 ⑨皮皮虾，我们走 ⑩你有 freestyle 吗？</p>
	国家语言资源 监测与研究 中心	<p>主要メディア における トップテン ①十九大 ②新时代 ③共享 ④雄安新区 ⑤金砖国家 ⑥人工智能 ⑦人类命运共同体 ⑧天舟一号 ⑨撸起袖子加油干 ⑩不忘初心，牢记使命</p> <p>ネット流行語 のトップテン ①打 call ②尬聊 ③你的良心不会痛吗？ ④惊不惊喜， 意不意外？ ⑤皮皮虾，我们走 ⑥扎心了，老铁 ⑦还有这种操作？ ⑧怼 ⑨你有 freestyle 吗？ ⑩油腻</p>
3	百度热搜榜	① freestyle ②打 call ③ diss ④皮皮虾，我们走 ⑤求锤得锤 ⑥扎心了，老铁 ⑦撸起袖子加油干 ⑧比心 ⑨尬聊 ⑩大吉大利，晚上吃鸡
4	新浪微博	①你有 freestyle 吗？ ②扎心了，老铁 ③贫穷限制了我的想象力 ④你的良心不会痛吗？ ⑤惊不惊喜，意不意外？ ⑥请开始你的表演 ⑦还有这种操作？ ⑧尬聊 ⑨戏精 ⑩皮皮虾，我们走
5	互动百科	①共享经济 ②《人民的名义》 ③雄安新区 ④勒索病毒 ⑤《战狼2》 ⑥ iPhone X ⑦引力波 ⑧十九大 ⑨特朗普访华 ⑩红黄蓝幼儿园
6	搜狐输入法・ 字媒体	<p>全般 ①扎心了，老铁 ②怼 ③你的良心不会痛吗 ④小拳拳捶你胸口 ⑤笔芯 ⑥尬聊 ⑦原来你是这样的…… ⑧佛系 ⑨感觉身体被掏空 ⑩ Diss</p> <p>サブカル チャー ①打 call (応援) ②吸猫 (ペット) ③双击666 (動画生放送) ④原谅帽 (BBS) ⑤羞耻 Play (二次元) ⑥c位 (グルメ) ⑦皮皮虾，我们走 (ゲーム) ⑧猥琐发育，别浪 (ゲーム) ⑨素质三连 (eスポーツ) ⑩萝莉音 (動画生放送)</p>

以下、よく使われるものについて、時系列に沿って説明しておく。また、「百度指数」<sup>7)</sup>を加え、言葉の流行時期や程度を示す。

7) 「百度指数」とは、ネットユーザーの行動に関する膨大なデータを分析・提供するサービスのことである。検索エンジンにかけられたキーワードやマスメディアに使

## 1. 撻起袖子加油干 (lū qǐ xiù zǐ jiā yóu gàn, 腕捲りして働く)

習近平国家主席が2017年新年を迎えるに際し、中国中央テレビ局などを通し全国の国民に対し、新年の挨拶を行った時に用いた表現である。習近平国家主席は、中国が小康社会（いくらかゆとりのある社会）を全面的に構築する中で国民の生活をより幸せで円満であるようにするとして、13億人の国民が心をつにして共に努力するよう呼びかけた。その意気込みを一人ひとりの国民にきちんと伝えるために、あえて日常生活でよく使われる身近な言い回しを採り、新年の挨拶のキーワードの一つにしたようである。

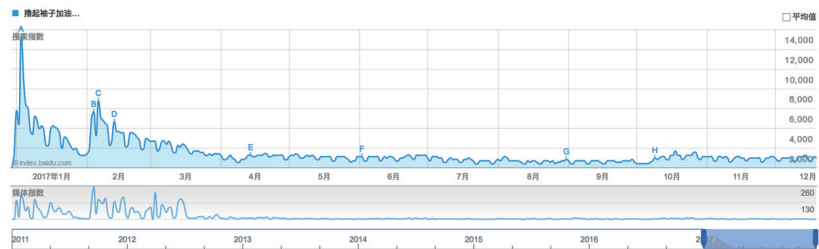


図1 “撻起袖子加油干”の百度指数

## 2. 我可能……假…… (wǒ kě néng……jiǎ……, 偽物の…を…したかも)

不法販売の悪質な酒を飲んで食中毒の症状を出したネットユーザーのセリフ“我可能喝了假酒”を真似し、その構文の型に入れて、“我可能复习了假书”（偽物の参考書で復習をしたらろう）、“我可能拿到了假试卷”（偽物の試験問題を配られたかもしれない）など、いろいろな文を作り、期末試験の不出来な成績を参考書や試験問題のせいにする、期待外れの気持ちを冗談半分に言っているのが、この文型の流行ったきっかけになっていた。春節を前に、期末試験の行われた1月から大流行した。

思いどおりにならず、期待外れの出来事に出くわした時の気持ちを巧みに表現し、現実生活のいろいろな悩みを乗り越えるための自嘲でもあろう。そ

用されるキーワードの変化の様子が、時系列でよくわかる。<http://index.baidu.com/Helper/?tpl=help&word=#pdesc>

の後、いろいろな場面でつかわれるようになる。例えば、次のようにも作文できる。

- (1) 我可能去了假的兵马俑。(偽物の兵馬俑へ行ったのかもしれない。※兵馬俑が思ったよりずっと面白くなく、がっかりした気持ちを表す)
- (2) 看完外国人过春节后, 我觉得我可能过了个假年。(外国人が春節を過ごした様子を見て、私は偽の春節を過ごしたのではないかと思う。※外国人の春節の過ごし方がこちらよりもずっと面白く、春節らしかったという、ちょっとうらやましい気持ちを表す)

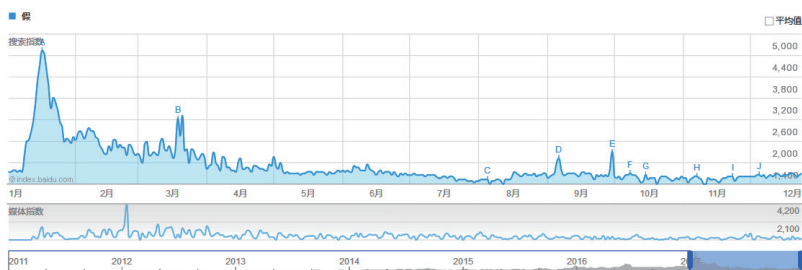


図2 “假”の百度指数

### 3. 怼 (duì, 恨む／反発する)

“怼”は古典などで「恨む」という意味で使われ、現代中国語ではつい最近までほとんど使われていなかった動詞であるが、現在「言葉または行動で相手の言動に反発する」という意味で使われ、その使用は2016年の後半からだんだん盛んになり、2017年に入って急に多用されるようになった。今時、新聞記事の見出しでもよく見られるようになっている。

一説では、方言などで使われている同音語“搥 duì”(手で相手を押しつける)の誤用からできたともいう。

記憶にまだ新しい“囧 jiǒng”と同じような漢字復活の良い例だと言えよう。

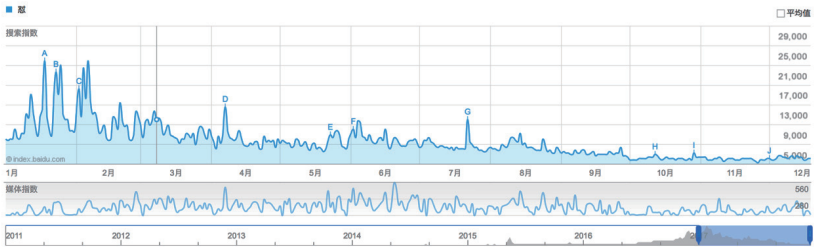


図3 “愁”の百度指数

#### 4. 皮皮虾，我们走 (pí pí xiā wǒ men zǒu, シャコ、行くぞ)

ゲームのBBS（電子掲示板）で「源龍星行くぞ」というスタンプが、重慶の屋台経営者によって「シャコ、行くぞ」に変えられたのをきっかけに、一気にゲームの世界から一般に広がっていったようだ。シリーズのシャコスタンプが面白がられ、ミニブログやウィーチャットなどのSNSでも絶大な人気を呼んでいる。



**皮皮虾，我们走**

(百度百科による)

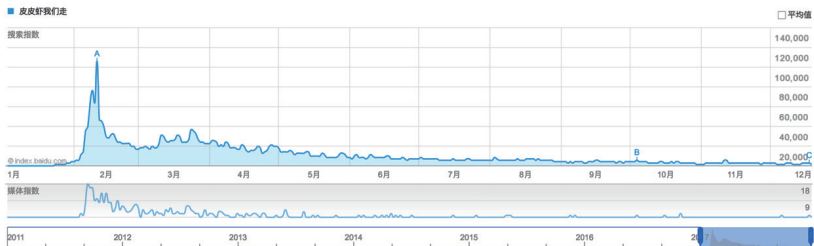


図4 “皮皮虾，我们走”の百度指数

#### 5. 扎心了，老铁 (zhā xīn le lǎo tiě, 心が刺されたよ、兄貴)

“扎心”とは心が刃物で刺されたような感じで普通以上に傷ついた苦痛を表し、また、“老铁”とは東北地域で大親友を意味する。

しかし、早くも『聖書』の中国語版には“众人听见这话，觉得扎心”（人々はその言葉を聞いて、心が刺されたような思いになった）との表現があり、

“扎心” もやはり古い言葉の再流行という類である。

もちろん、意味や用法として現在は主に、傷ついたことや辛い出来事を親友に訴える時に用いられる誇張表現となっている。時には「辛い」「惨め」などにも解釈できる。

- (3) 单身狗还要陪好朋友去选送女友的情人节礼物，真的，扎心了，老铁。  
(独身者が親友に付き添ってその彼女へのバレンタインのプレゼントを買うなんて、本当に最高に惨めだよ。)

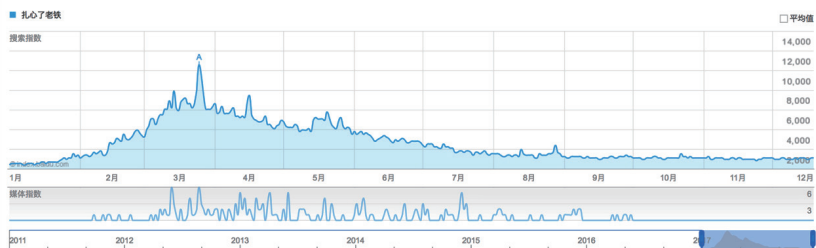


図5 “扎心了，老铁”の百度指数

## 6. 你的良心不会痛吗？ (nǐ de liáng xīn bú huì tòng ma, あなたは良心が痛まないの?)

あるネットユーザーがソーシャルメディアに投稿した文章によると、杜甫の詩作の中で李白を詠う詩歌が15首もあるのにもかかわらず、李白の詩作の中で杜甫を話題にするのはほとんどないそうだ。その投稿へのコメントとして、多くのネットユーザーが「李白さん、あなたは良心が痛まないの？」と返事したという。

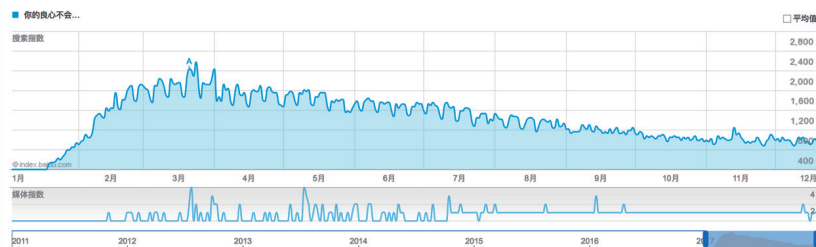


図6 “你的良心不会痛吗?”の百度指数

この表現は多用されるにつれ、相手を軽く責める意味として定着してきた。ネット住民の好奇心と想像力にはまったく感心するものだ。

## 7. 共享经济 (gòng xiāng, 共有経済/シェアリング・エコノミー)

所有権よりも使用权に注目し、物の効用を最大限に発揮する共有経済。モバイルインターネットやモバイル決済の普及に伴い、こういった物の共有がさらに便利に行われるようになり、シェア自転車・シェア自動車、シェア傘、シェア充電器など、生活の隅々まで共有経済の影響が見られる。

そして、それが経済発展に新たな活力を注ぎ、社会経済のイノベーションにもつながるであろう。2020年になると、共有経済の総量は中国のGDPの20%も占めるとも予測されている。

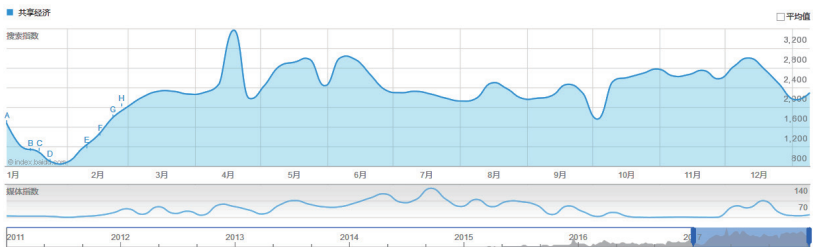


図7 “共享经济”の百度指数

## 8. 尬聊 (gà liáo, 気まずい会話)

“尬舞”から派生した言葉である。

ストリートダンスでダンスバトルを意味する言葉として、台湾では“尬舞”が用いられているが、その“尬”は台湾の方言で「競う」という意味の当て字なのだそう。それが、中国大陸で使われていくうちに、“尴尬”（気まずい）という形容詞の文字通りの意味に変化し、踊りの下手な人が自己陶醉して手足をばたつかせる、コメントしようがないダンスをからかって言うようになった。

そして、もともと踊れない人を指す言葉から派生させて、インターネットで共通の話題がない者同士がする弾まない会話、または下手なしゃべり方で



会話がそれ以上続かないことを“尬聊”（気まずい会話）と言う。

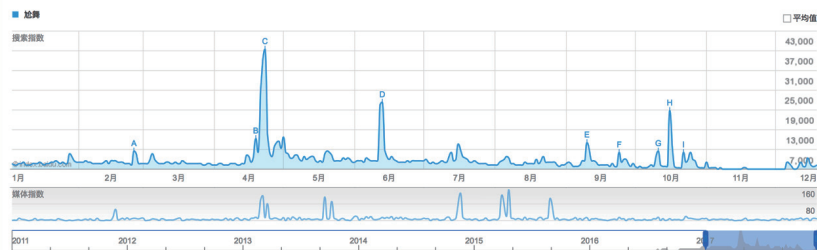


図8 “尬舞”の百度指数

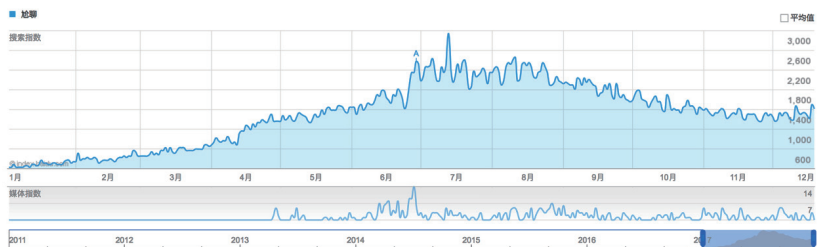


図9 “尬聊”の百度指数

### 9. 勒索病毒 (lē suǒ bìng dú, 身代金ウイルス/ランサムウェア)

5月12日、世界規模のウイルス感染が発生した。攻撃されたパソコンは、データが利用できないようにロックされ、暗号解除と引き替えに身代金を支払うよう要求される。個人だけでなく、病院や学校、銀行、ガソリンスタンド

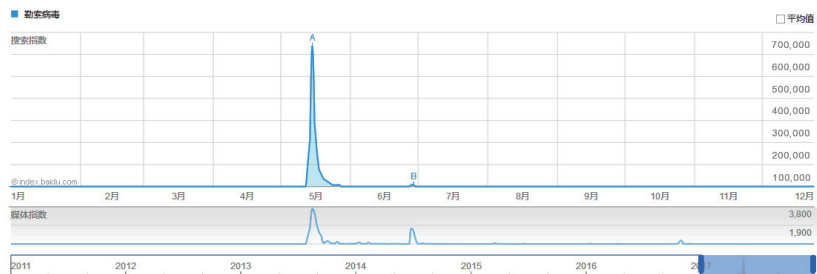


図10 “勒索病毒”の百度指数

ドなど公共サービス事業や企業のサーバーも攻撃され、わずか3日間で百以上の国で数十万件の感染が確認され、人びとの生活に多大な影響がもたらされた。

## 10. 無人超市 (wú rén chāo shì, 無人スーパー)

顔認証システムやモバイル決済などの先進的な技術を導入し、入店する際に顧客がスマホでQRコードを読み取ってから自由に商品を選び、出るときに自動精算する新しいビジネスモデルが現れた。

顧客に斬新な体験をもたらすと同時に、コストを安く抑えることもでき、ネット通販大手のアリババを含め、新しい販売形式を試みる企業が増えている。

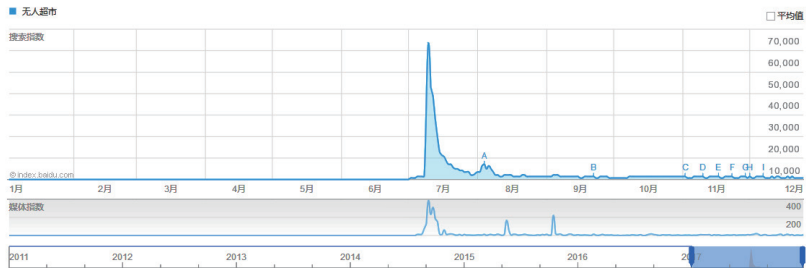


図11 “无人超市”の百度指数

## 11. free style (free style, freestyle/アドリブ)

江蘇省の衛星テレビ番組《中国有嘻哈》(中国のヒップホップ)のゲストで、人気イケメン俳優である呉亦凡氏が、“你有freestyle吗?”と言って何

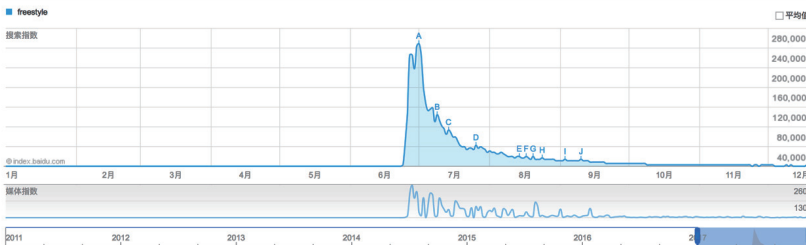


図12 “freestyle”の百度指数

度も選手にアドリブ経験の有無を尋ねたことで、freestyle という言葉が若者の間で人気になったという。

すなわち、呉亦凡氏が使っている freestyle とは、ヒップホップの対戦で即興で歌うことを意味するアドリブのことである。

## 12. 戏精 (xì jīng, 演技派／ドラマクイーン)

“戏精”とは、本来は芝居の演技が優れた役者を指す。最近の新しい用法では、大げさな芝居をし、できれば多くのシーンを手に入れる、注目を集めるのに必死になる気取った役者を揶揄する皮肉な表現として使われる。また、日常生活では、芝居のような台詞を口にして、大げさな動作で周りの注意を引く自己をドラマ化する人を言うこともある。

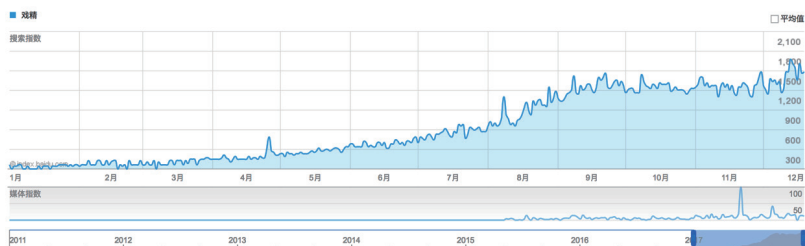


図13 “戏精”の百度指数

## 13. 惊不惊喜，意不意外 (jīng bù jīng xǐ, yì bù yì wài, 驚きだよ、想定外だよ)

これは、コメディ映画で有名な香港出身の俳優周星馳氏が出演した『家有喜事』(1992, 英語題 All's Well, Ends Well) に出てくる名台詞である。のちに映画監督も手掛けるようになった氏はいたずらのギャグを徹底し、若者から絶大な人気を集めている。その映画の台詞を暗記し、常に口にする人も少なくない。



(百度百科による)

2017年に、ソーシャルメディアでの多用

がこの表現を再び流行させた。

14. 还有这种操作？（hái yǒu zhè zhǒng cāo zuò, そんなやり方もあるの？）もともとゲーマーの間で用いられた表現で、思いも寄らない特別なゲームの操作方法に感心したりあるいは軽蔑したりする時に使われる。その後、理解不能なやり方や、常識外れの扱い方を揶揄するという時にも使われるようになった。

(4) “居然还有这种操作？”“就是有这种操作，要你管！”（「そんな操作もあるのかよ！」「あつてはいけないの？ おまえと関係ないだろう！」）



図14 “还有这种操作？”の百度指数

#### 15. diss (diss, disる／ツッコミ)

同じく“中国有嘻哈”（中国のヒップホップ）という番組の影響で広がった言葉である。

dissとは、disrespect（無礼）またはdisparage（貶す）の略であり、もともとヒップホップミュージックで相手のチームを歌で攻撃する（disる）行為

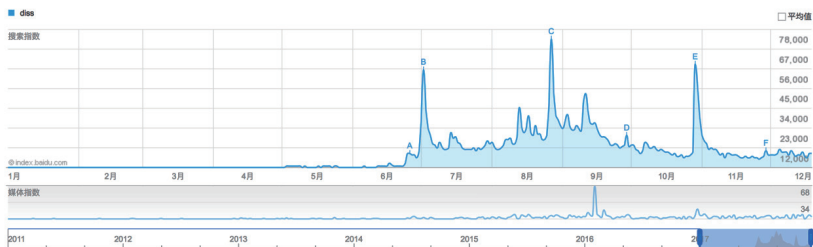


図15 “diss”の百度指数

を指すが、一般に広がってくると意味がだんだん変わり、現在は相手をつっこむという意味で使われるのが一般的になっている。

- (5) 最喜欢看偶像们在综艺节目里相互 Diss 了。(アイドルたちがバラエティ番組で互いにつっこみ合うのが好きだ。)

### 16. 求锤得锤 (qiú chuí dé chuí, 証拠がほしいなら与えてやるよ)

有名人のスキャンダルを暴露する際には証拠も無くうわさを飛ばすことが多い。しかし、歌手薛之谦のスキャンダルを元カノと名乗る人物が流したことに対し、ファンたちが信じられないとして証拠を出せと言い放ったら、その度に次の日に本当に揺ぎない証拠が出された。その揺ぎない証拠を“实锤 shí chuí”という。それで、証拠を握りながら次々に出すことを“求锤得锤”と言う。

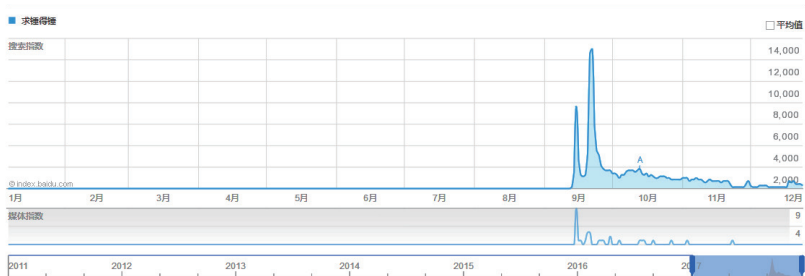


図16 “求锤得锤”の百度指数

### 17. 打 call (dǎ call, コール／応援する)

アイドルを応援するためにライブへ行き、現場で歌や演奏のリズムに合わせてサイリュームを振って掛け声をあげる応援行為を指すのが本来の用法であるが、現在は単に「応援する」または「賛成する」「『いいね』する」という意味に使われる。“疯狂打 call”（必死に応援する）という強調の形で使われることも多い。

- (6) 让我们为母校打 call。(母校を応援しましょう。)
- (7) 冬季旅行，我为北海道疯狂打 call。(冬の旅行なら、北海道を強く勧

める。)

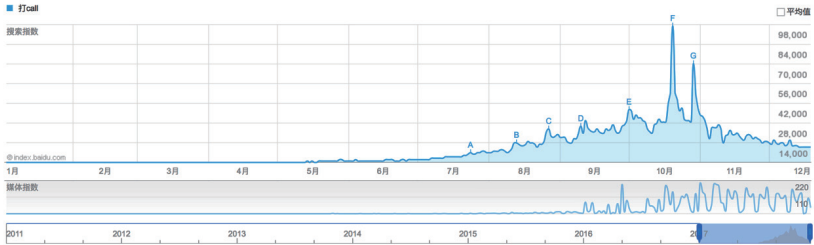


図17 “打 call” の百度指数

### 18. 吃鸡 (chī jī, 鳥肉を食べる)

ゲーマーたちがよく使うことばである。“鸡”（鶏）の発音が“吉（めでたい）”と似ているのか、ある有名なゲームでは、一位を取ると“大吉大利，晚上吃鸡”（めでたい、めでたい。夜は鳥肉を食べよう）の字幕コメントが出てくることになっているらしい。略して“吃鸡”と言う。

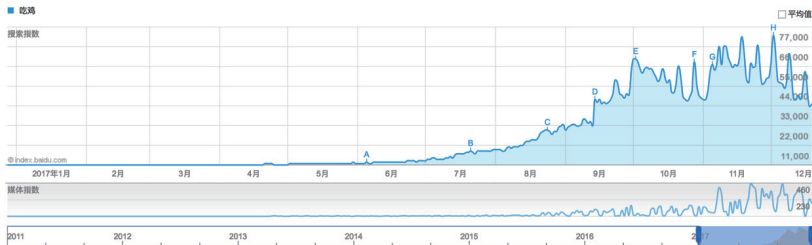


図18 “吃鸡” の百度指数

### 19. 油腻中年男 (yóu nì zhōng nián nán, 脂ぎった中年男)

作家馮唐氏が自嘲しながらブログで書いた「脱『油ぎった中年男』の方法」が話題になったのがきっかけである。才能がなく特に取り柄もないだらしない中年男を表す典型的な言葉としてあげられる。



(搜狐による)

洗練しない中年男性の外見を言っているようだが、実はいかにも下品な感じを与えているという意味で使われることが多い。

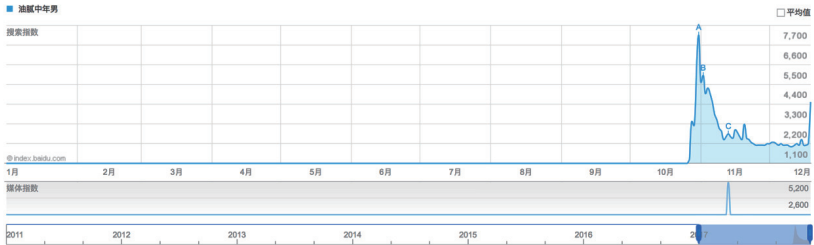


図19 “油腻中年男”の百度指数

## 20. 人工智能 (rén gōng zhì néng, 人工知能/AI)

IT技術の進歩と長年の研究の積み重ねによって、人工知能も急速な進歩をとげた。自動運転など実用化する分野も広がり、気がつけば人口知能はすでに身近なものになってきている。人工知能によって人間が肉体労働から解放されもっと楽になるという明るい未来が描かれる人工知能への期待がある一方、人工知能が人間の仕事を奪ったり人間を支配してしまったりするような懸念も強そうだ。

2017年は人工知能元年とでも言えよう。徐々に幕を開く人工知能時代はどう生き残るか、誰もが考えざるを得ない課題となるだろう。

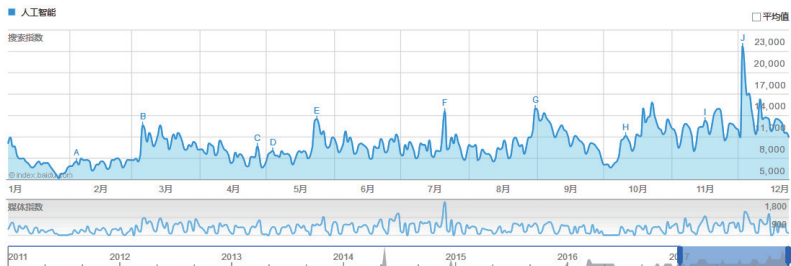


図20 “人工智能”の百度指数

主な参考サイト

- [1] 百度百科：<http://baike.baidu.com/>
- [2] 百度指数：<http://index.baidu.com/>
- [3] 中国语言文字网：<http://www.china-language.gov.cn/>
- [4] 人民网：<http://www.people.com.cn/>
- [5] 中国网日本語版：<http://japanese.china.org.cn/>
- [6] 中国国际放送局日本語版：<http://japanese.cri.cn/2066/>
- [7] 人民中国日本語版：<http://www.peoplechina.com.cn/>
- [8] 互动百科：<http://www.baike.com/>
- [9] 搜狐输入法 字媒体：<https://pinyin.sogou.com/zimeiti/>
- [10] 澎湃新闻：<http://www.thepaper.cn/>
- [11] 汉典：<http://www.zdic.net/z/19/xs/603C.htm>

趙蔚青 Zhao Weiqing 西安交通大学外国語学部准教授 専門：社会言語学、日本語学